

## 第 127 回 IEEJ エネルギーセミナー 開催のご案内

平素より大変お世話になっております。

弊所では、下記のとおり第 127 回 IEEJ エネルギーセミナーを開催します。

昨年 4 月、弊所は独ブッパタール研究所等と共に「日独エネルギー変革評議会」を立ち上げました。日独のエネルギー専門家 10 名ずつからなる本評議会は、両国の長期的エネルギー転換に伴う課題を抽出し、それに基づく調査研究を通じて今後のエネルギー政策推進に益する政策提言の策定を目指しています。

今回のセミナーでは、9 月 4 日、5 日に行われる同評議会の東京会合の機をとらえて、皆様に本評議会の活動を紹介させていただくと共に、日独の評議会委員によるパネルディスカッション「日独対話：再生可能エネルギーはどこまで可能か？」を通じて、両国エネルギー政策の課題と可能性を皆様と共有したく存じます。

奮ってのご参加をお待ちしています。

### < 記 >

1. 日時：平成 29 年 9 月 6 日（水） 10：00～13：00（受付 09：30～）

2. 場所：（一財）日本エネルギー経済研究所 11 階大会議室  
東京都中央区勝どき 1-13-1 イヌイビル・カチドキ  
詳細地図 <<http://eneken.ieej.or.jp/about/map.html>>

3. 内容：

<09：30～10：00> 受付

<10：00> 歓迎挨拶（経済産業省【調整中】）

<10：10～10：40> 日独エネルギー変革とエネルギーの将来  
豊田 正和（弊所 理事長）  
ペーター・ヘンニケ 氏（元独ブッパタール研究所 所長）

<10：40～11：20> 日独エネルギー変革評議会 研究トピックのハイライト紹介  
1. 将来の産業政策の根幹としてのエネルギー変革 -シナリオの比較分析-

2. エネルギー変革の戦略的枠組みと社会・文化的背景
3. エネルギー市場における新旧プレイヤーの新たな役割分担
4. 省エネ政策とエネルギーサービス市場の発達

<11:20~11:45> 休憩

<11:45~13:00> パネル・ディスカッション

「日独対話：再生可能エネルギーはどこまで可能か？」

モデレーター：

豊田 正和

ペーター・ヘンニケ 氏

パネリスト：

有馬 純 氏（東京大学公共政策大学院 教授）

岡本 浩 氏（東京電力パワーグリッド（株） 副社長）

フランツヨゼフ・シャウハウゼン 氏（Franzjosef Schafhausen,  
元ドイツ環境省 気候変動 欧州・国際政策部長）

アイケ・ウェバー 氏（ Eicke Weber, バークレー教育同盟ヘッド）

<13:00> 閉会挨拶

※ 使用言語：日本語/ドイツ語（※同時通訳）

※ プログラムは変更となる可能性がございます。変更があった場合は HP 上でご案内致しますのでご確認のほど、宜しくお願い致します。

4. 参加費： 無 料

お問合せ先：

（一財）日本エネルギー経済研究所 企画事業ユニット 総合企画グループ

TEL：03-5547-0211 FAX：03-5547-0223